

平成 29 年 9 月 6 日

各 位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 田中 勝英
東京都中央区日本橋2丁目7番1号



太陽生命

認知症治療保険の販売件数が『25万件』を超えました！

～「人生100歳時代」の到来に向けた商品を展開～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 田中勝英）は、昨年3月に販売開始した『ひまわり認知症治療保険』『認知症治療保険』の合計販売件数が、9月5日時点で25万件を超えたことをお知らせいたします。

日本の高齢化の進展は著しく、現在、平均寿命は男性が約81歳、女性は約87歳に達し、さらに2050年には100歳以上の人口が現在の約7万人から70万人にまで増加すると推計されています^(*)。また、政府がこれからの社会のあり方を議論する有識者会議「人生100年時代構想会議」を設置するなど、本格的な超高齢社会、「人生100歳時代」の到来に対する社会的関心が高まっています。

当社は、「人生100歳時代」を見据え、「健康寿命の延伸」すなわち“元気に長生きする”という社会的課題にこたえるため、昨年6月より、「従業員」「お客様」「社会」を元気にする取組み、「太陽の元気プロジェクト」を展開しています。そして、「100歳時代」シリーズ第1弾として、大きな社会問題となりつつある認知症のリスクに備えるべく、昨年3月に生命保険業界で初めて健康に不安のある方でも加入できる、認知症による所定の状態を保障する保険『ひまわり認知症治療保険』を発売しました^(**)。この度、9月5日時点で、『ひまわり認知症治療保険』『認知症治療保険』の合計販売件数が25万件を超えました。特に『ひまわり認知症治療保険』は、60歳以上のお客様がご契約の過半数を占めており、シニアのお客様より広くご支持をいただいております。

本年10月1日からは、「100歳時代」シリーズ第2弾として、100歳時代を元気に生きるための新しい保険、「100歳時代年金」を発売いたします。年金保障と介護保障を組み合わせることにより、生涯にわたる年金保障に加えて、万が一要介護状態になった場合には、さらに多くの年金をお受け取りいただける商品です。

当社は、超高齢社会、「人生100歳時代」の到来に向け、様々な取組みを実施してまいります。そしてこれからも、シニアのお客様により大きな安心をお届けするために、最優の保険商品・サービスを提供することを目指してまいります。

以 上

(*) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果。

(**) 簡単な告知により加入できる選択緩和型の商品で、認知症について保障する保険は生命保険業界初となります（一般社団法人生命保険協会加盟41社について、当社調べ(平成27年12月末時点)）。



認知症治療保険 働けなくなったときの保険

